

平成29年度第1回生活安全協議会及び 第19回セーフコミュニティ推進協議会 会議録

会議体の名称	第19回セーフコミュニティ推進協議会(平成29年度第1回生活安全協議会)
事務局(担当課)	企画課(セーフコミュニティ推進グループ)・治安対策担当課
開催日時	平成29年6月29日(木) 14時～15時30分
開催場所	区役所5階 507～510会議室
議題	<p>1 開会</p> <p>2 平成28年度安全安心に向けた取り組みについて</p> <p>3 セーフコミュニティ再認証に向けた取り組みについて (1)セーフコミュニティ再認証申請書(案)について (2)再認証までの取り組み及び平成29年度のスケジュールについて</p> <p>4 インターナショナルセーフスクールの推進について</p> <p>5 閉会</p>
出席者 ※所属・氏名を記入	<p>【区内団体】</p> <p>池袋西地区環境浄化推進委員会委員長 外山 克己</p> <p>池袋西口駅前環境浄化推進委員会委員長 加藤 竹司</p> <p>豊島区観光協会会長 齋木 勝好</p> <p>豊島区池袋食品衛生協会会長(代理) 坂下 誠</p> <p>豊島マンション連絡協議会会長 中川 正文</p> <p>池袋防犯協会会長 佐藤 尚秀</p> <p>巣鴨防犯協会会長 吉井 公明</p> <p>目白防犯協会会長 森田 晴久</p> <p>池袋母性協会会長 波田野 まつ江</p> <p>池袋組織犯罪根絶協会会長 菅澤 省吾</p> <p>目白母の会会長 田島 芳子</p> <p>日本ガーディアンエンジェルス理事長(代理) 川端 俊介</p> <p>豊島消防団団長 片桐 昌英</p> <p>池袋消防団団長 上原 實</p> <p>池袋防火防災協会会長 恩田 幸正</p> <p>豊島消防少年団団長 鈴木 謙二</p> <p>東京都宅地建物取引業協会豊島区支部貢献委員長 足立 嘉章</p> <p>豊島区町会連合会会長 田中 幸一郎</p> <p>豊島区町会連合会副会長(第1地区) 照内 義雄</p> <p>豊島区町会連合会副会長(第2地区) 岡部 俊夫</p> <p>豊島区町会連合会副会長(第4地区) 田島 正男</p> <p>豊島区町会連合会副会長(第7地区) 田中 英治</p> <p>豊島区町会連合会副会長(第8地区) 市川 幸雄</p>

豊島区町会連合会副会長（第9地区） 塚田 義信
区民ひろば南大塚運営協議会会長 竹野 康二
区民ひろば西池袋運営協議会会長 猪野 美佐子
NPO 法人富士見台ひろば理事長 足立菊保
NPO 法人おおきな木理事長 直井 浩
区民ひろば朋有運営協議会会長代理 河合 秀和
区民ひろば仰高運営協議会会長 関根 春夫
豊島区商店街連合会会長 足立 勲
池袋西口商店街連合会会長 谷口 政隆
東京商工会議所豊島支部会長 鈴木 正美
豊島産業協会会長（代理）井本 健司
豊島法人会会長 南山 幸弘
豊島区ラジオ体操連盟会会長 岡 威典
豊島区スポーツ推進委員協議会会長 寺門 孝史
帝京平成大学総務課課長 児玉 雅央
立教大学総長室事務部長 金刺 信一
川村学園女子大学事務部課長 津野 宏之
豊島区民生・児童委員協議会会長代理 武藤 節子
豊島区障害者団体連合会会長 磯崎 たか子
東京都豊島区歯科医師会会長 寺内 庸泰
豊島区薬剤師会会長 遠藤 信一郎
豊島区環境衛生協会会長 稲葉 孝博
豊島区保護司会会長代理 中村 勝則
豊島区青少年育成委員会連合会会長 木崎 茂雄
全日本不動産協会豊島文京支部社会貢献委員長 端 厚
巣鴨交通安全協会会長 伊東 勝利
池袋交通安全協会会長 山本 昇
目白交通安全協会会長 織本 眞一郎
巣鴨交通少年団団長 西脇 明
池袋交通少年団団長 今田 充保
目白交通少年団団長 横田 喜廣
小学校PTA連合会会長 玉木 泰司
中学校PTA連合会会長代理 石橋 正史
生活安全協議会公募委員 松原 明美
生活安全協議会公募委員 平井 千鶴子
【官公庁】
警視庁巣鴨警察署長代理 久保田 修司
警視庁池袋警察署長 岡谷 晃治
警視庁目白警察署長代理 森下 宏光

	<p>東京消防庁豊島消防署長 高橋 直人 東京消防庁池袋消防署長 富井 通高 東京都第四建設事務所長 湯川 雅史 東京都児童相談センター相談援助課長 上川 光治</p> <p>【区】</p> <p>区長 高野 之夫 副区長 水島 正彦 副区長 宿本 尚吾 教育長 三田 一則 政策経営部長 城山 佳胤 総務部長 齋藤 雅人 危機管理監 今浦 勇紀 区民部長 佐藤 和彦 文化商工部長 小澤 弘一 清掃環境部長 齋藤 明 保健福祉部長 石橋 秀男 健康担当部長 常松 洋介 池袋保健所長 佐藤 壽志子 子ども家庭部長 金子 智雄 都市整備部長 奥島 正信 土木担当部長 石井 昇 教育部長 天貝 勝己 セーフスクール認証校（池袋中） 堀 利光 セーフスクール認証校（池袋本町小） 中丸 俊晴 セーフコミュニティ推進室長 渡邊 明日香 治安対策担当課長 村田 泰一</p>
<p>提出資料 ※件名のみ記入</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 安心安全に向けた取り組みについて 2 セーフコミュニティ再認証申請書（案）概要版 3 セーフコミュニティ再認証申請書（案） 4 再認証までの取り組み 5 平成29年度のスケジュール 6 インターナショナルセーフスクールの推進 7 平成29年度豊島区セーフコミュニティ推進協議会委員名簿

議事要旨

※各件名についての
説明

1 開会

高野区長あいさつ

生活安全協議会の根拠となる豊島区生活安全条例が制定されたのは平成 12 年、あれから 17 年、セーフコミュニティ活動により池袋を中心に犯罪発生件数が減り、安心・安全なまちづくりは着実に進んでいると感じている。

豊島区は、平成24年に日本で5番目、都内で初めてセーフコミュニティの国際認証を受け、5年が経過した。5年に1度、再認証の手続きが設けられており、本審査は、各対策委員会の委員に5年間の取り組み成果を発表していただくことになる。

豊島区の安全・安心、セーフコミュニティ活動について、委員のみなさまの引き続きのお力添え、ご協力をお願いし、あいさつとさせていただきます。

2 安全安心に向けた取り組みについて

説明:治安対策担当課長

3 セーフコミュニティ再認証に向けた取り組みについて

(1)セーフコミュニティ再認証申請書(案)について

説明:セーフコミュニティ推進室長

(2)再認証までの取り組み及び平成29年度のスケジュールについて

説明:セーフコミュニティ推進室長

4 インターナショナルセーフスクールの推進について

説明:池袋本町小学校校長

【質疑応答】

(委員)

防犯カメラの設置についてお願いがある。最近、東京電力の電柱の使用料など維持管理費がもう少し安ければということで躊躇されているという声も聞く。古くなって故障するようになった。維持管理や修繕費などの助成をお願いできないか。新規の設置は11/12が補助となっている。

(説明者)

ランニングコストは昨年もお話があった。電柱に設置したものは何台あるか調べた。東京電力が約180台、NTTが約40台あった。電柱の使用料の値上がりは対応できると考えている。現在、検討中であるので、もう少しお待ちいただきました

い。防犯カメラの耐用年数も7年ということで、付け替えについても相談していただきたい。

(委員)

防犯カメラは今後無電柱化が進んだときの対応はどうするのか。また、防犯カメラの設置位置を図面におとして町会長などに配っていただけたらいいのではないか。

(説明者)

無電柱化は今のところ都道が中心だと聞いているので、大きな影響はないと考えている。それぞれ設置した団体等の了承が得られれば検討していきたい。

(委員)

私の町会では一般住宅の軒下などに設置して維持管理経費も負担してもらっている。自分の軒下を貸してくれる方がいれば、最初の初期投資だけ助成してもらえば、このような方法もあるのではないか。

(説明者)

商店街などと協定を結び、区の街路灯に防犯カメラを設置している。水色の街路灯は古くて防犯カメラの設置はできない。茶色のものは新しいので対応可能だ。古い街路灯を新しく改修するのに合わせて防犯カメラにも対応したい。

(説明者)

6月の都議会で無電柱化条例が可決されて9月から施行される。これは、新しく作る都道には電柱は設置しないというもので、現在ある電柱をすぐになくすものではない。将来的には電柱のない街をつくっていく。

(説明者)

区では駅周辺のほか、椿の坂と地蔵通りで無電柱化を進めている。他にも橋の架け替えや造幣局の開発などに合わせて周辺の無電柱化を進めている。

(委員)

都市計画と防犯のインフラ整備とをどのように関連をもたせていくのか。もっと防犯カメラを設置するためにどうすればいいのか。

(説明者)

防犯カメラを都市インフラの一部として整備していったらどうか、という内容かと思う。現状では、インフラとしての位置づけはなされていないので、あくまでも地域のみなさまの話し合いで設置することになる。今後の課題として都としても考えていきたい。

(説明者)

防犯カメラを地図におとすことは、逆に悪用されることもある。

(委員)

商店街の入り口の横断幕のキャッチフレーズを「客引きは100%ぼったくり」というものにしたら、そのまわりに客引きがいなくなった。

(委員)

区民ひろばには災害時に食事の用意などない。ひろばの中で一晩や二晩を過ごすこともあるかもしれない。中で食事がとれるようにできないのか。

(説明者)

熊本地震を受けて、利用者がいる時間は利用者の保護をしっかりやろう、ということを確認した。補助救援センターとして受け入れもやることを確認している。ひろばで過ごすのはせいぜい一泊だろう。その後は救援センターに移ることを考えている。救援センターにも入りきれないような場合には、ごはんを運ぶなど考えていきたい。

(説明者)

地域のみなさまのご協力のおかげで防犯カメラの設置も進んでいる。防犯カメラは犯人逮捕に効果があるが、もうひとつ犯罪の抑止力になっている。設置場所について迷ったら警察署に相談ください。プライバシーを心配する方もいますが、これは監視カメラではないので、安心してほしい。

また、振り込め詐欺の被害が多くなっている。被害額も件数も増えている。手口も変わってきている。警察や弁護士がカードや現金を預かるということはない。今後ともご注意いただきたい。

5 閉会